

「手話」とは



手話は手の形、位置や手の動きをもとに、表情も使って会話をするもので、普段みなさんが使っている日本語とは異なった独自の文法（違うルール）を持つ「言語」です。聴覚に障がいがある方（耳が聞こえない・聞こえにくい方）の中には、手話で会話をする方がいます。そのような方々は、健聴者（耳が聞こえる方）が言葉をしゃべって会話をするのと同じように、手話で会話をします。声を出して会話をする「音声言語」に対し、手話は「視覚言語（目で見える言語）」と表されます。

普段の生活の中にも「手話」がかくれているよ。

